

は組合に加入する事を妨かる一邦の及条件を齎せざる
七、不火類の条件に違反したる時は多分以上は、體利に於て
八、組合会費の徴収の取柄に、現物の変更、組合の解散等
一切の処分は裁判の判決に依ること
九、團體を破る原因者に対し民事上の責任を課すること
一〇、華人雇員及頭取等側者に対し労働者と同様の保護を課すること
一、組合本部を以て全労働組合並に懸産諸協と協力をし、組合

実行并味、組合本部を以て全労働組合並に懸産諸協と協力をし、組合
法獲得の一大事業を展開すること。
2、労働の詳細は懸産團體会費に於て規定する事。
以上

失業保險制定に関する件

根拠案 本部

(本部案)

説明

琢郎工友評議會

正支 資本主義的發展組織の採取の犠牲となれる失業者は最急を要す
詭するに於て失業保險法の即時制定を要求するものなり。
理由 大數の失業者は、利益、深刻なる夜を察め、今も不景氣は金も
を襲つてゐる。

資本主義の目的矛盾はその最後の段階としての帝國主義へ達
せしめたる。日本に於ける緊縮政策、金融禁律は帝國主義至齊
政策たる金融緊縮政策である。此の矛盾は、資本主義の刑
罰の低下を急げ、和に於ては、以下に於ては、資本主義の刑
罰に於ては、産業合理化による失業と、福利の減少、街
頭に出だされ、そして、レタラシは、生活の根柢を奪
つてゐる。
この矛盾の失業者は、一職を失ふや、便者は、同知能を得ること
困難なる一生活件急迫して来る。是れへ支那階級、受領階級
策が巧妙につけ入る。更に失業せるカレレタラシは、その危機を
眼前にむく。
此等困難なる失業者を組織し、總業して、同業に依つて、失業者の
生活の保証を以て取ることが必要。吾等は、この失業者を緊
急に救済する一つの政策として、失業保險法の即時制定を要す。
此の目的は、失業者を救済し、本邦の制度を維持するに在り。
如し本大会に提出したる所以である。
吾等は、不惑獲得のため、決死的斗争を展開せねばならぬ。

要項

1、経営並に組織